



平成 17年 3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17年 2月 10日

上場会社名 ヤマハ株式会社

（コード番号：7951 東証第1部）

（URL <http://www.yamaha.co.jp/ir/report/>）

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 伊藤 修二
 問合せ先責任者 役職名 経理・財務部長 氏名 梅田 史生

TEL：(053) 460 - 2141

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有（詳細は添付資料に記載）

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有（詳細は添付資料に記載）

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況

連結（新規）1社（除外）4社 持分法（新規）-社（除外）-社

2. 平成 17年 3月期 第3四半期財務・業績の概況（平成 16年 4月 1日 ~ 平成 16年 12月 31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨表示）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期 第3四半期	413,452	0.5	38,056	15.6	44,708	12.8	19,326	57.7
16年 3月期 第3四半期	415,351	-	45,100	-	51,248	-	45,706	-
（参考）16年 3月期	539,506		45,056		51,036		43,541	

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
17年 3月期 第3四半期	93.75	92.57
16年 3月期 第3四半期	221.72	205.94
（参考）16年 3月期	210.63	196.01

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年 3月期 第3四半期	520,591	277,242	53.3	1,344.88
16年 3月期 第3四半期	543,502	259,829	47.8	1,260.36
（参考）16年 3月期	508,731	259,731	51.1	1,259.28

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年 3月期 第3四半期	15,815	15,604	10,385	42,043
16年 3月期 第3四半期	25,970	13,184	9,643	45,105
（参考）16年 3月期	58,349	18,775	50,141	31,245

3. 平成17年 3月期の連結業績予想（平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	541,000	41,000	19,500

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 94円 59銭

上記連結業績予想の前提条件及び利用時の注意に関する事項については、3ページをご参照下さい。

4. 経営成績の進捗状況及び財政状態の変動状況に関する定性的情報等

(1) 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報

当第3四半期(平成16年4月1日から平成16年12月31日まで)の販売状況につきましては、楽器事業、AV・IT事業は売上げを伸ばしましたが、電子機器・電子金属事業が売上げ減少となったことから、売上高は4,134億52百万円(前年同期比0.5%減少)となりました。このうち、国内売上高は2,410億97百万円(前年同期比2.1%減少)、海外売上高は1,723億54百万円(前年同期比1.9%増加)となりました。

事業の種類別セグメントの販売状況は、楽器事業は、ピアノ、ギターの売上げは減少しましたが、新型エレクトーン「STAGEA」の販売が好調であったため、全体では売上げ増加となりました。

AV・IT事業は、AVレシーバー、ホームシアターのシステム商品および企業向けルーターが引き続き好調に推移しました。

電子機器・電子金属事業は、携帯電話用音源LSIが韓国、中国市場での需要停滞により売上げ減少となりました。リビング事業、レクリエーション事業、その他の事業は売上げ減少となりました。

損益につきましては、営業利益380億56百万円(前年同期比15.6%減少)、経常利益447億8百万円(前年同期比12.8%減少)となりました。当期より固定資産の減損に係る会計基準を早期適用し325億49百万円の減損損失を計上し、また平成16年12月1日に厚生年金基金の代行部分の過去分返上認可を受け、代行返上益197億90百万円を計上しました。その結果、四半期純利益は193億26百万円(前年同期比57.7%減少)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報

当第3四半期(平成16年4月1日から平成16年12月31日まで)のキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローでは税金等調整前四半期純利益が317億41百万円となりましたが、売上債権及び棚卸資産の増加等により、得られた資金は158億15百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは設備投資の実施等により、使用した資金は156億4百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローでは主に短期借入金の増加により、得られた資金は103億85百万円となりました。

以上により現金及び現金同等物は111億35百万円増加し、当第3四半期末残高は420億43百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成 17 年 3 月期通期の業績予想につきましては、前回予想に比べ、主に楽器事業が減収減益となる他、電子機器・電子金属事業および A V ・ I T 事業が減収となる見込みのため、平成 16 年 11 月 2 日中間決算発表時の連結業績予想を変更いたします。

なお、持分法適用会社であるヤマハ発動機株式会社は、当期より決算日を 12 月 31 日に変更しており、当期の持分法損益は平成 16 年 4 月 1 日から平成 16 年 12 月 31 日までの 9 ヶ月分となる予定です。

個別業績予想につきましては、概ね前回予想並に推移する見込みですが、若干の減収を予想しております。

(通期業績予想の修正)

平成 17 年 3 月期通期業績予想の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(1) 連結

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	546,500	42,500	19,500
今回修正予想 (B)	541,000	41,000	19,500
増減額 (B - A)	5,500	1,500	-
増減率	1.0	3.5	-
前期(平成 16 年 3 月期通期)実績	539,506	51,036	43,541

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 94 円 59 銭

(2) 個別

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	343,000	23,500	2,000
今回修正予想 (B)	342,000	23,500	2,000
増減額 (B - A)	1,000	-	-
増減率	0.3	-	-
前期(平成 16 年 3 月期通期)実績	345,354	28,118	25,579

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 9 円 69 銭

当資料の記載内容のうち、将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。

(添付資料)

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成16.12.31)	前 期 (平成16.3.31)	増 減
	金 額	金 額	金 額
(資 産 の 部)			
流動資産			
現金及び預金	42,771	32,053	10,718
受取手形及び売掛金	91,577	81,114	10,463
棚卸資産	82,848	72,146	10,702
その他	23,108	16,390	6,718
流動資産合計	240,306	201,704	38,602
固定資産			
有形固定資産	144,635	178,667	34,032
無形固定資産	1,023	944	79
投資その他の資産	134,626	127,415	7,211
固定資産合計	280,284	307,026	26,742
資 産 合 計	520,591	508,731	11,860
(負 債 の 部)			
流動負債			
支払手形及び買掛金	40,684	39,947	737
短期借入金	33,572	16,711	16,861
一年以内返済の長期借入金	27,290	7,388	19,902
未払費用及び未払金	34,891	45,888	10,997
その他	25,839	13,660	12,179
流動負債合計	162,278	123,596	38,682
固定負債			
長期借入金	3,934	24,772	20,838
退職給付引当金	27,296	50,012	22,716
その他	46,139	47,106	967
固定負債合計	77,370	121,891	44,521
負 債 合 計	239,649	245,488	5,839
(少 数 株 主 持 分)			
少数株主持分	3,699	3,511	188
(資 本 の 部)			
資本金	28,534	28,534	-
資本剰余金	40,054	40,054	-
利益剰余金	212,404	203,485	8,919
土地再評価差額金	22,018	15,866	6,152
其他有価証券評価差額金	11,022	10,979	43
為替換算調整勘定	36,517	38,937	2,420
自己株式	275	252	23
資 本 合 計	277,242	259,731	17,511
負債、少数株主持分 及び資本合計	520,591	508,731	11,860

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成16.4.1～平成16.12.31)		前第3四半期 (平成15.4.1～平成15.12.31)		前 期 (平成15.4.1～平成16.3.31)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売上高	413,452	100.0	415,351	100.0	539,506	100.0
売上原価	255,475	61.8	256,532	61.7	338,057	62.7
延払未実現利益	179		171		244	
合計売上総利益	158,155	38.2	158,990	38.3	201,693	37.4
販売費及び一般管理費	120,099	29.0	113,889	27.4	156,637	29.0
営業利益	38,056	9.2	45,100	10.9	45,056	8.4
営業外収益	11,301	2.7	11,311	2.7	12,841	2.4
営業外費用	4,648	1.1	5,164	1.3	6,861	1.3
経常利益	44,708	10.8	51,248	12.3	51,036	9.5
特別利益						
厚生年金基金代行返上益	19,790		-		-	
その他	612		187		613	
特別利益合計	20,403	4.9	187	0.0	613	0.1
特別損失						
減損損失	32,549		-		-	
その他	821		1,405		4,193	
特別損失合計	33,370	8.0	1,405	0.3	4,193	0.8
税金等調整前四半期(当期)純利益	31,741	7.7	50,030	12.0	47,456	8.8
法人税、住民税及び事業税	13,958	3.4	4,127	1.0	4,769	0.9
法人税等調整額	1,915	0.5	300	0.1	1,387	0.3
少数株主利益	372	0.1	496	0.1	532	0.1
四半期(当期)純利益	19,326	4.7	45,706	11.0	43,541	8.1

3. (要約) 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成16.4.1～平成16.12.31)		前 期 (平成15.4.1～平成16.3.31)	
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		40,054		40,052
資本剰余金増加高				
1. 転換社債の転換	-	-	1	1
資本剰余金期末残高		40,054		40,054
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		203,485		162,344
利益剰余金増加高				
1. 四半期(当期)純利益	19,326		43,541	
2. 連結会社増減に伴う増加高	-		545	
3. 持分変動に伴う 土地再評価差額金取崩高	188		569	
4. 連結子会社の決算期変更に伴う 増加高	-	19,515	64	44,721
利益剰余金減少高				
1. 配当金	3,611		2,063	
2. 役員賞与金	121		82	
3. 連結会社増減に伴う減少高	36		116	
4. 持分変動に伴う減少高	371		95	
5. 土地再評価差額金取崩高	6,455	10,596	1,220	3,579
利益剰余金期末残高		212,404		203,485

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期	前 期
	(平成16.4.1～平成16.12.31)	(平成15.4.1～平成16.3.31)
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	31,741	47,456
減価償却費	14,703	17,522
減損損失	32,549	-
退職給付引当金の増減額	22,731	3,983
売上債権の増減額	9,461	698
棚卸資産の増減額	9,775	6,346
仕入債務の増減額	523	1,283
その他	21,735	9,575
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,815	58,349
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	17,744	18,721
有形固定資産の売却による収入	2,231	552
その他	90	606
投資活動によるキャッシュ・フロー	15,604	18,775
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(純額)	16,699	11,179
長期借入金の増減額(純額)	909	6,126
配当金の支払額	3,611	2,063
その他	1,793	30,771
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,385	50,141
現金及び現金同等物に係る換算差額	538	1,599
現金及び現金同等物の増減額	11,135	12,167
現金及び現金同等物の期首残高	31,245	42,976
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	-	1,150
除外連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	337	127
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	-	587
現金及び現金同等物の期末残高	42,043	31,245

5. (1) 四半期連結財務諸表作成のための基本となる事項

1. 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

当社は、中間連結財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせないと考えられる範囲で一定の簡便な手続を採用しております。

[重要な簡便な手続の内容]

1. 減価償却費は年間償却予定額の当第3四半期分を計上しております。
2. 税金費用の算出は簡便的な方法により計算しております。

2. 持分法適用会社の事業年度に関する事項

持分法適用会社であるヤマハ発動機株式会社は、当期より決算日を12月31日に変更しております。

5.(2) 会計処理の変更

1. 固定資産の減損に係る会計基準

当期より「固定資産の減損に係る会計基準」（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号）を適用しております。この変更に伴い、減損損失32,549百万円を計上しております。

なお、減損損失に関する注記事項は以下のとおりであります。

（減損損失を認識した資産グループの概要）

（単位：百万円）

用途	場所	減損損失	
		種類	金額
レクリエーション事業資産	レクリエーション施設「キロロ」 「つま恋」「鳥羽国際ホテル」 「合歓の郷」の4施設 北海道余市郡赤井川村他	建物及び構築物	22,321
		土地	9,666
		計	31,988
遊休不動産	静岡県浜松市他	建物及び構築物	39
		土地	521
		計	560
合計		建物及び構築物	22,360
		土地	10,188
		計	32,549

（資産のグルーピングの方法）

当社グループは、事業の区分をもとに、概ね独立したキャッシュ・フローを生み出す最小の単位にて資産のグルーピングを行っております。

（減損損失の認識に至った経緯）

レクリエーション事業のうち、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスの施設の資産について減損損失を認識しました。遊休不動産は、継続的に地価が下落している資産について減損損失を認識しました。

（回収可能価額の算定方法）

レクリエーション事業の回収可能価額は、使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを9.4%で割り引いて算定しております。遊休不動産の回収可能価額は、正味売却価額により測定しており、価格指標は固定資産税評価額を使用しております。

2. 重要な減価償却資産の減価償却方法

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

レクリエーション事業に係る固定資産については、従来、定額法を採用していましたが、昨今のレクリエーション事業を取り巻く環境変化、レジャーに対する嗜好の多様化が進む中で、当社グループのレクリエーション施設の経済的陳腐化が進んだことに対応して、定率法に変更いたしました。

6.セグメント情報

(1)事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

	当第3四半期(平成16.4.1~平成16.12.31)								
	楽器	A V・I T	リビング	電子機器 電子金属	レクリエー ション	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	232,642	61,928	33,164	54,867	13,446	17,402	413,452		413,452
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高				1,783			1,783	1,783	
計	232,642	61,928	33,164	56,651	13,446	17,402	415,235	1,783	413,452
営業費用	215,346	57,155	32,981	38,817	15,469	17,408	377,179	1,783	375,395
営業利益	17,296	4,773	182	17,833	2,022	6	38,056		38,056

(注)事業区分の方法

製品の種類・性質、販売市場等の類似性を考慮して、楽器事業、A V・I T事業、リビング事業、電子機器・電子金属事業、レクリエーション事業及びその他の事業に区分しております。

(単位：百万円)

	前第3四半期(平成15.4.1~平成15.12.31)								
	楽器	A V・I T	リビング	電子機器 電子金属	レクリエー ション	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	227,762	58,808	35,170	58,548	15,013	20,046	415,351		415,351
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高				1,742			1,742	1,742	
計	227,762	58,808	35,170	60,291	15,013	20,046	417,093	1,742	415,351
営業費用	212,563	54,210	33,474	36,507	15,850	19,386	371,992	1,742	370,250
営業利益	15,199	4,598	1,695	23,784	837	660	45,100		45,100

(単位：百万円)

	前期(平成15.4.1~平成16.3.31)								
	楽器	A V・I T	リビング	電子機器 電子金属	レクリエー ション	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	293,430	78,257	44,765	76,892	20,100	26,061	539,506		539,506
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高				2,131			2,131	2,131	
計	293,430	78,257	44,765	79,023	20,100	26,061	541,638	2,131	539,506
営業費用	282,950	73,839	43,303	49,005	21,211	26,272	496,581	2,131	494,450
営業利益	10,480	4,418	1,462	30,018	1,110	211	45,056		45,056

(2) 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

	当第3四半期(平成16.4.1~平成16.12.31)						
	日本	北米	欧州	アジア・オセアニア・その他の地域	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	252,541	65,439	66,551	28,918	413,452		413,452
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	117,261	1,084	444	49,433	168,224	168,224	
計	369,803	66,524	66,996	78,352	581,676	168,224	413,452
営業費用	339,282	63,285	62,425	74,239	539,232	163,837	375,395
営業利益	30,520	3,238	4,571	4,113	42,443	4,387	38,056

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

北米.....アメリカ、カナダ 欧州.....ドイツ、イギリス

アジア・オセアニア・その他の地域.....シンガポール、オーストラリア

(単位：百万円)

	前期(平成15.4.1~平成16.3.31)						
	日本	北米	欧州	アジア・オセアニア・その他の地域	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	336,008	85,483	81,685	36,329	539,506		539,506
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	137,091	1,439	514	58,995	198,041	198,041	
計	473,100	86,922	82,199	95,325	737,548	198,041	539,506
営業費用	441,685	82,240	77,645	92,103	693,674	199,224	494,450
営業利益	31,415	4,682	4,554	3,221	43,873	1,183	45,056

(3) 海外売上高

(単位：百万円)

	当第3四半期(平成16.4.1~平成16.12.31)			
	北米	欧州	アジア・オセアニア・その他の地域	計
海外売上高	66,543	67,314	38,495	172,354
連結売上高				413,452
連結売上高に占める海外売上高の割合	16.1%	16.3%	9.3%	41.7%

(注) 国又は地域の区分及び各区分に属する主な国又は地域は、所在地セグメント情報と同様であります。

(単位：百万円)

	前第3四半期(平成15.4.1~平成15.12.31)			
	北米	欧州	アジア・オセアニア・その他の地域	計
海外売上高	66,038	65,759	37,398	169,196
連結売上高				415,351
連結売上高に占める海外売上高の割合	15.9%	15.8%	9.0%	40.7%

(単位：百万円)

	前期(平成15.4.1~平成16.3.31)			
	北米	欧州	アジア・オセアニア・その他の地域	計
海外売上高	86,671	83,473	48,552	218,697
連結売上高				539,506
連結売上高に占める海外売上高の割合	16.1%	15.5%	9.0%	40.5%